授与されました。 行政相談センター所長)より感謝状を 総務省地域総括評価官(岐阜行政監視 れた行政相談委員全体会議において、 汲神原)が、5月29日(月) に開催さ 行政相談委員の所 敏彦さん

解決に尽力されてきました。 から務められ、行政への要望や苦情の 所さんは、行政相談委員を平成31年

▲感謝状の贈呈を受ける所敏彦さん(右)

を表敬訪問

けようと、6月9日(金)、岡部町長が なる交流を推進し地域活性化に結び付 の冠山峠道路の開通を見据え、今後更 福井県の杉本達治知事を表敬訪問しま 福井県と揖斐川町との県境に整備中

るとありがたい」と話し、杉本知事 換の中で、町長は、「イベント交流や していきましょう」と話されました。 は、「冠山峠道路の開通は、我々も大 広域でのPRなどを協力しながらでき 沿線の観光スポットなどを全力でPR 変期待している。 福井県庁で30分程度行われた意見交 今後、国道417号

れました。 稚園・保育園サッカー教室」が開催さ すが幼児園で「西濃建設プレゼンツ幼

の楽しさを伝えるものです。 よび幼児園を訪問し、園児にサッカー り、FC岐阜のコーチが町内幼稚園お 企業である西濃建設㈱のご厚意によ この教室は、FC岐阜のスポンサー

はしゃぎで喜んでいました。 ゲームを楽しみ、ゴールが決まると大 園児はボールを使った運動やミニ

6月9日(金)、きよみず幼児園とか



▲岡部町長(左)と福井県杉本知事(右)

▲サッカー教室の様子



▲原水爆禁止·核兵器のない世界を願って

平和大行進で核の廃絶を訴える

行進」が行われました。 世界を目指して行進する「国民平和大 6月15日(木)、核兵器の無い平和

願いを込めて全国の市町村をつないで いきます。 にかけて、全国8コースで実施され き続けるもので、今年も5月から8月 て被爆地である広島・長崎へ向けて歩 「核兵器のない世界を実現する」という この取り組みは、原水爆禁止を願

願いが込められたペナントが、平和大 から激励の言葉と合わせて、平和への **行進の代表者に手渡されました。** 役場で出迎えた岡部町長と村瀬議長



的な取り組みを決めていきます。 る。ノウハウを活かし、人口減少や自 なまちづくりができると期待してい のです。今後は防災分野を中心に具体 スの向上に取り組もうと締結されたも 括連携に関する協定を締結しました。 揖斐川町と三井住友海上火災保険が包 岡部町長は「今回の協定で安心安全 この協定は、 地域の活性化や防災、住民サービ (16日(金)、揖斐川町役場公室で 町と同社が連携・協力

▲協定を締結した岡部町長(中央左)と小林大輔 岐阜支店長(中央右)

揖斐川町と三井住友海上火災保険株式会社との

包括連携に関する協定」締結式

町内9か所に募金箱を設置し、 源とするM7・8の地震発生を受け、 10万8,974円を尾藤米弘事務局長 日までの間、 に贈りました。 支部を訪れ、 6月19日(月)、日本赤十字社岐阜県 揖斐川町と揖斐川町社会福祉協議会 本年2月6日のトルコ南東部を震 募金活動を行いました。 同募金で集まった救援金 5 月 31

だき大変感謝している」と感謝状をい ら素早い対応で募金活動を行っていた 機関を通じて、被災地へ送られます。 ただきました。救援金は、国際赤十字 町民の皆さまのご協力、ありがとう 尾藤事務局長からは、「地震発生か

ございます。

ば」と述べました。

然災害といった課題の解決につながれ



▲尾藤事務局長(左)、岡部町長(中央)、 丸山周治社会福祉協議会長(右)

▲叙勲を受章された市田さん

日単光章

市 田だ 茂いかが さん(清水

20年の永きにわたり、揖斐川町議会議 運営に尽力されました。 員として在職され、平成7年10月から 年間は副議長として、 市田さんは、平成2年5月から6期 議会の円滑な

な貢献をされました。 務められ、揖斐川町の振興発展に多大 併後は産業建設委員会委員長の要職を 長や民生建設委員会委員長を、 また、町村合併前は総務委員会委員 町村合

勲の受章となりました。 これらの功績が認められ、 受章おめでとうございます。 今回

いて実際の目で見て確認をすること 所等を歩き、地域の特性やリスクにつ で、防災に対する理解を深めました。 防災まち歩きでは、集落内の危険箇



講習会およびまち歩きの様子





(日)、 6月の土砂災害防 防

事務所から講話をいただき、その後、 災害防災講習会を行いました。 月間に合わせ、 講習会の内容として、越美山系砂防 6 月 25 日 揖斐川町谷汲地域土砂 止

形図をみながら、避難ができる場所や、 および防災まち歩きを行いました。 講師よりDIG訓練(災害図上訓練 で、有事の際のとるべき行動の再確認 しながら地図に記入をしていくこと 災害危険箇所等をグループごとに確認 DIG訓練では、谷汲横蔵地区の地

を行いました。